

第 39 期 定期総会議案書

議事

第 1 部

議長選出、書記任命

第 1 号議案

- 1) 38 期の総括、39 期活動方針 会 長
- 2) 38 期各部の活動報告、39 期活動方針 各専門部長

第 2 号議案

- 1) 38 期会計報告、39 期予算案 事務局長

第 3 号議案

- 1) 役員選出 会 長

第 2 部

- 1) 役員投票結果の発表
- 2) 役員担当の発表
- 3) 新旧役員挨拶

2018 年 6 月 17 日(日)

開場 12:30、開会 13:00 閉会 16:30

於：葺合文化ホール（新神戸駅南 5 分）

兵庫県勤労者山岳連盟 加盟
神戸中央山の会

目 次

第 1 号議案

★第 38 期の総括と第 39 期活動方針	1
★山行部	2
★ハイキング部	4
★組織部	5
★事務局	6
★教育部	7
★機関誌部	8
★自然保護部	9
★安全対策部	10

第 2 号議案

1) 38 期会計報告及び剰余金の処分	11
2) 39 期予算案	12

第 3 号議案 役員選出

★単独登山について	13
★備品リスト	14

第 1 号議案

第 38 期の総括と第 39 期の活動方針

第 38 期の総括

38 期は入会者も 18 名と会員数は昨年に比べて ~~8~~ 名 **7 名** の増加となりました。

35 期以来の増加です。会員の皆様の努力にお礼申し上げます。(135 名-134 名)

会活動は各部ともが連携をとり充実した活動ができており、このことが会員増加の一つの原因となっていると思います。

山行部で行っている登山教室、岩登り教室もスタッフの協力で成功裏に終えることが出来ました。受講生の活躍を期待していますと共に今後多くの受講生が参加されることを期待しております。

特に岩登り山行が盛況で今までにない例会数をこなしています。

組織部では一日登山教室を開催し、参加ビジターをフォローして入会に繋げていこうと取り組んでおります。非常に期待をしております。

38 期は事故ゼロを達成いたしました。これも会員皆様の安全登山に対する思いがこの結果に表れていると思います。

神戸中央の会の会則では**無届**、単独は禁止しておりましたが、今期より許可することになりました。事故例にもありますように今後とも計画書提出のない無届山行は認めませんので会員皆様に周知徹底お願い致します。

第 39 期活動方針

1. 安全教育を多くの会員に浸透させ、事故 0 の登山活動を行います。
2. 教育活動をより活発に行い、リーダー養成、会の運営者を育成し自立した登山者を育てていきます。
3. 一人一人が、充実し楽しい山行が行えるような、ハイキング、山行計画を企画運営していきます。

最後に会運営を支えるには、全員の参加が不可欠です。出来るだけ多くの人が各部に所し活動に参加されるよう望みます。

以上

山 行 部

第 38 期活動報告

縦走、岩登り、沢登り、雪山の担当を決め、山行部会を 6 回開催し、活動方針に基づき以下のように活動しました。

1 登山教室（前&後期）

受講生 1 名とスタッフ 8 名で昨年の 3 月から今年の 4 月までの 14 ケ月間行い、怪我はなく無事終了しました。前期は座学 3 回、実技 7 回でボッカトレ、岩登り、沢登りを中心に行い、修了山行は北ア・西穂～ジャンダルム～奥穂高岳行きました。後期は座学 3 回、実技 3 回で雪山を行い、修了山行は 4 月には受講生がトップで中ア・空木岳に登頂しました。

受講生のみならず、スタッフもレベルアップを図ることが出来ました。登山教室の目的は達せられました。すずの子 1 月号で募集を行い、4 回目となる 39 期は受講生 3 名で登山教室を行います。

登山教室の修了者は現在ハイキングリーダー担当で会の一役を担っていております。

2 ビジター向け岩登り体験教室の実施

会員拡大の一環としてビジター向けの岩登り体験教室を開催しました。ポスター等を作成し募集し結果ビジター 3 名の応募者がありました。実施に当たり会員 3 名も受講生に加わり合計 6 名で 3 日間に渡り実施しました。これは、前期からの岩登りの取り組みにより実施できたと思います。この企画も登山教室同様に会員獲得の為、継続を検討しております。

3 県連活動への参加

応急手当、岩のセルフレスキュー、雪山搬出訓練、雪稜講習、気象講習、ペミカン等、多くに参加しました。

4 例会、自主山行の企画と実施

バリエーション縦走、原登、岩登り、沢登り、雪山の例会企画を行い、実施しました。みんなが参加しやすいよう例会にするよう努めました。自主山行や室内壁訓練の場合も掲示板やメールを活用して参加を呼びかけました。38 期は岩例会の回数及び参加者の増加が顕著です。（5 月 10 日現在）

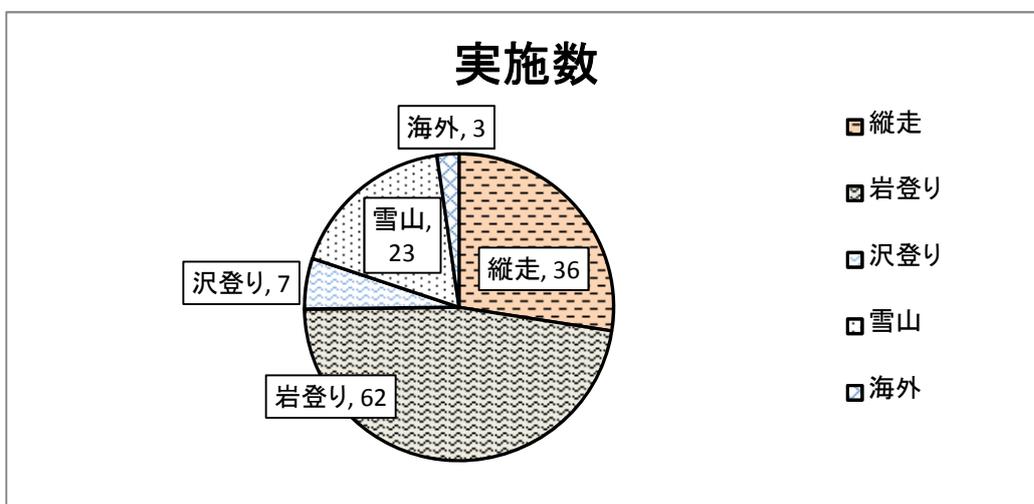
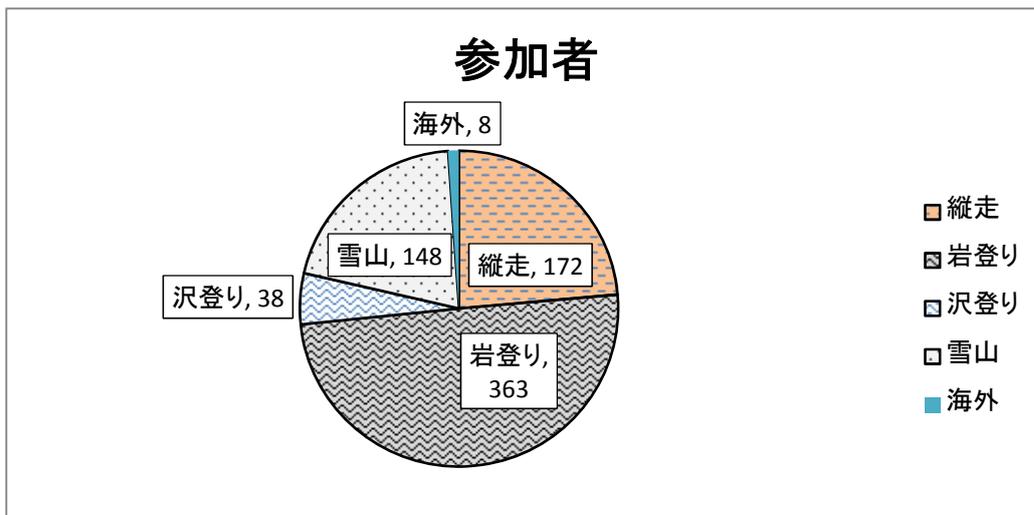
		例会	参加人数	自主	参加人数	個人	参加人数
縦走	38 期	17	129	14	38	5	5
	(37 期)	13	118	10	39	8	8
岩登り	38 期	44	304	13	53	5	6
	(37 期)	36	274	15	54	5	5
沢登り	38 期	7	38				
	(37 期)	10	108	1	4	2	3
雪山	38 期	20	144	2	3	1	1
	(37 期)	17	109	4	17	3	3
海外	38 期			1	6	2	2
合計	38 期	90	615	30	100	13	14
	37 期	76	609	30	114	18	19

	総山行回数	総参加人数	
38 期	131 回	729 人	※夏季の天候不順により沢登りが減少した
37 期	124 回	742 人	
36 期	64 回	613 人	

第 39 期活動方針

1. 無事故を最優先目標として活動します。
2. 縦走、原登、岩登り、沢登り、雪山の例会企画を行います。
3. 登山教室を継続します。受講生には会のハイキングリーダーを担ってもらうようなカリキュラムを加え、今後の会に尽力できるメンバーに育っていくようにします。
4. 岩登り例会をより充実させ会員のスキルUPを行い、39期も38期同様に無事故を目指します。
5. 会員の拡大を目指し、各種の企画を山行部からも提案します。(岩体験教室やアルパインスクール)
6. 他の部と協力して各種講習会を行います。
7. 県連活動に参加します。(各種講習会、搬出訓練等)
8. 備品の在庫管理について現行の事務所保管ノートを改善し、備品在庫を会HPにUPしてリアルタイム共有化システムを作ります。テント及び無線機は会HPの資料室にUPし管理できるようにしております。

スタイル	実施数	参加者
縦走	36	172
岩登り	62	363
沢登り	7	38
雪山	23	148
海外	3	8



ハイキング部

第 38 期活動報告

第 38 期は安全で楽しいハイキングを目指し、多彩な例会を実施することに努めました。

1. ハイキング部会を 3 か月おきに年 4 回開催しました（6 月、9 月、12 月、3 月）。毎回多くの会員に出席していただき、向こう 3 か月間のハイキング例会を企画しました。
2. 例会の企画回数は 147 回でしたが雨天等により中止になったものもあり、うち 118 回実施することができました。実施例会の山域は、六甲山系 53 回、その他の兵庫県内 27 回、県外 38 回でした。泊り例会は 7 回でした。
3. ハイキングリーダー研修例会を実施（1 回）して、リーダーを担当していただける人材の育成に努めました。また、ハイキングリーダーには、ステップアップ講座（教育部）修了生や山行部で活動している会員に積極的に担当していただくようお願いしました。さらに、会員歴の長いベテラン会員にもお願いしました。
4. 県連主催の次の講座に参加しました。
第 3 回中級ハイキングセミナー（2 名）、コンパス講座（2 名）

例会回数と参加人数

期別	例会回数	参加会員数	ビジター	合計	備考
第 38 期（2017.5～2018.4）	118	1,079	89	1,168	他に中止 29 件
第 37 期（2016.5～2017.4）	86	1,050	79	1,129	
第 36 期	91	1,048	58	1,106	

（注）教育部、山行部、組織部、クリーンハイク、六甲縦走を含まない。

第 39 期活動方針

1. 多様な例会を企画し、誰もが参加しやすい例会づくりに努めます。
2. ハイキングリーダー研修を実施してリーダーを育成するとともに、会員各層にハイキング例会を担当していただくようお願いしていきます。
3. 教育部、山行部、組織部と協力して各種講座の実施に参画します。
4. 県連主催の各種講座に多くの会員が参加するよう働きかけます。

組 織 部

第 38 期活動報告

1. 会員数は、127 名から ~~135 名~~ **134 名** に増加し、ほぼ目標を達成しました。
2. 薪集め、納山祭、新入会員歓迎会を実施し、会員の親睦を図りました。
3. ビジターを対象とした一日登山教室を計画し多数の参加申込を得ましたが、雨天で中止になりました。
4. ビジター参加を目指した例会、「市ヶ原で鍋ハイク」、「六甲山から有馬温泉」、「市ヶ原でヤマメシ・ハイク」を実施しました。

日 時	内 容	参加者	備 考
10 月 22 日	摩耶 BBQ ハイク	雨天中止	雨天予報で参加申込者は少数
12 月 16 日	薪集、買出	14 名	順調に終了
12 月 17 日	納 山 祭	53 名	盛大に実施 昨年より参加少
3 月 3 日	市ヶ原で鍋ハイク	13 名	ビジター 3 名 三種の鍋を満喫
4 月 1 日	新入会員歓迎会	49 名	新会員 9 名 賑やかに実施
4 月 15 日	一日登山教室	雨天中止	申込：ビジター 8 名 新会員 7 名
4 月 22 日	六甲山～有馬温泉	15 名	ビジター 3 名
5 月 13 日	市ヶ原でヤマメシ・ハイク	17 名	ビジター 4 名

38 期会員推移

入会者 18 名	田中 武雄	佐藤 拓也	佐藤 誓真	河尻 重和	谷口 智英
	生田 哲朗	飯島 雅明	田崎 哲聡	高橋 沙織	新本 佳子
	長谷川英子	西馬 早苗	新本 佳子	長谷川英子	西馬 早苗
	小原 湯里	石津 慶子	貝塚 裕子		
	大石 恵理子	村田 美和	稲本 めぐみ		
退会者 10 名	上田 綾子	村松美奈子	中田 章子	林田 武之	柳生 宗博
	阪田りょう子	永井 勝久	大仁 初子	榎山 薫	山下 洌

38 期末会員数 135 名

第 39 期活動方針

1. 会員数 150 名を目標に会員数の拡大を図ります。
2. 納山祭、新入会員歓迎会及び会員親睦目的の例会を実施します。
3. 入会促進を目指し、ビジター参加型例会等を企画し、実施します。

以上

事務局

第 38 期 活動報告

神戸中央山の会は会員皆で作られている事を周知し、会員が信頼できる会作りを進め、会員の繋がりを一層充実させるようにしました。

1. HP を刷新しました。
HP を見やすく、わかりやすく、スタイリッシュにリニューアルしました。
2. 事務所を充実させ、活動拠点として最大限生かしていくことに努力しました。
コピー機器など事務所備品を充実させ、更新しました。
3. 会の資料の書式様式を更新し、整理しました。
4. 機関紙「すずの子」・兵庫労山を迅速に取り込み、ネット配信をスピーディーにしました。
5. 会の財政を適正かつ健全に管理しました。
6. 各専門部との繋ぎとなり、活動に重複などの不具合のないように調整しました。

第 39 期活動方針

1. 神戸中央山の会は会員皆で作られている事を周知し、会員が信頼できる会作りを一層進め、会員の繋がりを充実させます。
2. 健全な財政の維持・管理をします。
3. 年間行事、各例会、教室、教育、訓練などを専門部の繋ぎとなり、調整します。
4. 創立 40 周年にむけての準備を行います。

教 育 部

第 38 期活動報告

各講習会を行いました。

講座	月／日	場所		内容	受講人数
夏山登山教室	5/17	事務所	座学	夏山の心得・装備	会員 5 名、V6 名
	5/27			地図・食料	会員 2 名、V6 名
	6/1			歩行・応急手当・天気	会員 5 名、V6 名
	5/27	六甲山頂	実技	交流ハイキング	会員 2 名、V3 名
	6/10	有馬三山		歩荷トレ	会員 5 名、V5 名
	6/25	行者尾根		歩荷トレ	会員 3 名、V7 名
	7/2	黒岩尾根		歩荷トレ	会員 4 名、V7 名
	7/22	地獄谷		岩場歩き	会員 5 名、V5 名
	7/28-30	八ヶ岳赤岳		修了山行	会員 4 名、V5 名
一日登山教室	10/15	六甲山	雨天中止		
新入会員研修	11/5	事務所	座学	会員の心得	8 名
雪山ハイキング講座	12/13	事務所	座学	雪山の心得・装備・天気	11 名
	12/23	蓬莱挾	実技	アイゼントレ	10 名
	1/14	高見山			10 名
	2/3	赤坂山			7 名
	2/17-18	氷ノ山		修了山行	7 名
ステップアップ講座	4/4	事務所	座学	例会の立て方・応急手当	11 名
	4/7	大岩岳	実技	読図	10 名
	4/21	六甲山		ロープワーク	5 名
	5/20	雪彦山		修了山行①	
	5/26	金勝アルプス		修了山行②	

- 年間を通し各講座にて会員のレベルアップ向上に努めました。
- 夏山登山教室では 7 名のビジターが受講され、7 名全員が入会されました。
修了山行の八ヶ岳では雨にみまわれましたが全員悪天候の中コースを歩ききり、怪我無く無事に下山しました。
- 10 月の一日登山教室は雨天の為中止となりました。
- 雪山ハイキング講座では例年の雪不足を考慮し雪山での実技を 1 月開始にしました。事前トレとなる蓬莱狭でのアイゼントレ (12/23) を経て、高見山、赤坂山では十分な雪の中、アイゼン・ワカンでの実技を行いました。
また修了山行では雪山テント泊とコラボし、1 泊 2 日での修了山行を実施。天気に恵まれ、快晴の中全員が氷ノ山・三の丸までの登頂を果たしました。
- ステップアップ講座では大岩ヶ岳での実技にて読図を行い、ハイキングリーダー研修とコラボしロープワークを実施。ハイキングリーダー研修生がはったロープにてキャスルウォール左側、奥高座の滝にて登攀訓練を行いました。人数が多い為、修了山行は 2 日に分けて開催しました。

第 39 期活動方針

- ハイキング部、山行部、組織部と協力し、会員の登山技術向上、リーダー育成に努めます。
- 県連開催の講座に参加し、レベルの向上に努めます。
- 講座の幅を広げ、既存会員に対しても魅力のある講座を実施できるよう準備を進めます。

機 関 誌 部

第 38 期活動報告

① 機関誌部メンバー

機関誌部長 逢坂亜紀、副部長 西田有希

久貝壽祈、魚谷尚子、小嶋美子、村田左千代、手賀英恵、上田清人、源田定之、
嵯峨加津子、北島哲一 11名

② 編集クール

20180504現在

	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月
編集者	久貝	西田	魚谷	小嶋
例会案内	村田	手賀	逢坂	上田

HP 担当変更：正：源田、副：西田

印刷場所申込み：嵯峨

すずの子監修：北島

③ 38 期（201706～201803）実績

すずの子印刷費 @2,466 円/月

送料 @3,651 円/月

コピー用紙・封筒代 @1,640 円/月 計 7,757 円/月

ダウンロード者

2018 年 5 月現在 67 名（会員の 47.8%）になりました。

第 39 期活動方針

機関誌発行を継続する。

すずの子の掲載記事を充実させる。

すずの子に 40 周年に向けたに特集記事を掲載する。

以上

自然保護部

第 38 期活動報告

1. 兵庫の山からゴミを一掃する運動

クリーンハイクを毎月(8月除く)行って来ました。

クリーンハイク参加者数とゴミ回収量

	会 員	ビジター	合 計	ゴミの量
38期	371名	29名	400名	71kg
37期	335名	20名	355名	50kg
36期	386名	23名	409名	96kg

2. プルトップ収集 (朝日新聞専売所に手渡し済み)

38期	11kg	37期	21kg	36期	88kg
-----	------	-----	------	-----	------

※ドラム缶一杯300kgで車椅子1台

3. 森守ボランティア活動記録

作 業	作 業 内 容	作業回数	参加人数
道路補修	稲妻階段・トウエンティックロス・桜谷	37	94
草刈り	稲妻坂・トウエンティックロス・桜谷	15	29
飛び石補修	高雄山堰堤・分水嶺越林道分岐・桜谷分岐点	2	10
橋修理	地藏谷・河童橋・仮設橋・二十渉堰堤下	8	39
倒木・集積	クリーンハイク道沿い	15	49
植栽・剪定	水仙球根・あじさい	3	41
合 計		80	262

今年は台風21号の影響でクリーンハイク道は大きな被害を受けました

川の増水で道路が冠水したところは石コロ化となり歩行困難に、大きな倒木が5本もあり、伐採・除伐・集積と会を挙げての復旧作業になりました。 仮設橋の橋桁復旧、地藏橋の丸太の腐食で取替や飛び石の補強など。

また森守体験も30回を迎えようとしています。回を重ねることによって参加者も多くなり、安全で快適なクリーンハイク道の道造りを、中央山の会のパワーを結集して取り組んできました。

第 39 期活動方針

1. 兵庫の山からゴミを一掃する運動(クリーンハイク)を継続活動します。
2. プルトップ収集を継続実施します。
3. 森守ボランティア活動や自然保護運動に取り組めます。

安全対策部

第 38 期活動報告

昨秋に部会開催の予定は組みましたが中止しました。以下に第 38 期の活動方針に沿って振り返りますが、できていないところが多々ありました。

1. 安全対策講習やワンポイントレッスンを実施し、安全登山の意識を高めました。
 - (1) 全体集会で「2017 年ヒヤリハット」を説明しました。
 - (2) ワンポイントレッスンを実施しました。

クリーンハイクの昼食時にアイゼンのつけ方、ワカンベルトの調整、ロープの結び方をしました。
2. 登山の知識と技術の習得ができるように努めました。

行事等で各部と連携した取り組みはできませんでした。
3. ヒヤリハット情報の共有に努め、安全意識の向上を図りました。
 - (1) 「2017 年ヒヤリハット一覧」を HP 山の資料室にアップしました。
 - (2) 県連からの事故、ヒヤリハット情報を運営委員に配信しました。
4. 県連の安全対策関係行事に参加しました。
 - (1) 山での応急手当て・講演会、夏山山行計画連絡会、ビバーク訓練、冬山山行計画連絡会、春山山行計画連絡会を案内し参加しました。
5. 労山新特別基金、個人賠償責任プランの加入促進を行いました。
 - (1) 「労山新特別基金の継続加入のお知らせ」は 9 月号に載せると共に掲示板に載せました。
 - (2) 「個人賠償プラン」の加入案内は振込先の担当者が 5 月号に載せました。
 - (3) 「ここへり労山限定プラン」の案内をしました。
6. その他
 - (1) 運営委員会で協議して無届け山行をなくすために当日提出も可能な簡単な登山届の様式を作りました。
 - (2) 山行計画書をできるだけチェックしました。

第 39 期活動方針

1. ワンポイントレッスン等により安全登山の意識を高めます。
2. 各部との連携、ヒヤリハット情報の共有をとおして登山の安全面の知識、意識の向上を図ります。
3. 県連の安全対策関連行事を案内し参加を促します。
4. 労山新特別基金、個人賠償責任プラン、ここへり労山限定プランの加入促進を行います。
5. 捜索シミュレーションを行います。

第38期 会計報告書
自平成29年5月21日 至平成30年5月20日
神戸中央山の会

(単位:円)

資 産		使 途		38期	37期	増減
科 目	金 額	科 目	金 額			
現金	26,964	会費前受金	0	18,000		-18,000
郵便貯金	2,133,253	遭対特別積立金	2,804,620	2,771,980		32,640
定額貯金	500,000	40周年記念行事費	200,000	0		200,000
三菱UFJ銀行	0					0
差入保証金	80,000	次期繰越金	35,597	51,742		-16,145
新特別基金第1種積立金	300,000					0
合 計	3,040,217	合 計	3,040,217	2,841,722		198,495

支 出		収 入	
科 目	金 額	科 目	金 額
連盟費	519,540	会費収入	1,532,000
家賃	516,000	前期戻入分	-18,000
水道光熱費	13,517	活動収入	121,150
事務局費	112,988	その他収入	19,600
機関誌部費	92,915	預金利息	21
山行部費	103,873	助成金	133,000
ハイキング部費	25,977	その他収入(予備費)	35,340
組織部費	13,746		
自然保護部費	0		
教育部費	7,404		
安全対策部費	500		
女性部費	0		
森守支出金	173,265		
六甲全山縦走	8,324		
その他支出	26,567		
新特別基金第2種(団体)	10,000		
遭対積立当期分	32,640		
	-32,640		
当期繰越金	235,597	前期繰越金	51,742
	-235,597	繰越金調整	-51,742
今期利益	198,495		
合 計	1,823,111	合 計	1,823,111

会計監査報告

監査日時

2018/5/30於神戸中央山の会事務所

監査結果

帳簿等を精査の結果、正常である事を認めます。

氏名

氏名

第2号議案

第39期 予 算 (案) 平成30年5月21日～平成31年5月20日

【収入】

単位：円

項 目	年間予算額	備 考
前期繰越金	35,597	
会 費	1,499,000	会員129名家族会員9組(合計138人) (DL会員67名)
活動収入	150,000	例会参加費,縦走参加費他
その他	15,000	入会金、利息、他
助成金	133,000	森守ボランティア助成金
収入合計	1,797,000	
合 計	1,832,597	

【支出】

項 目	年間予算額	備 考
連盟費	527,520	385円*100人*12ヶ月,140円*35人*12ヶ月
家賃	516,000	43,000*12ヶ月
光熱費	19,000	電気代 水道代
固定費小計	1,062,520	
事務局費	130,000	事務消耗品、運営委員交通費補助、火災保険料
機関誌費	120,000	機関誌送料、印刷費、コピー用紙
山行部費	105,000	
ハイキング部費	80,000	デジタル無線機マイク・充電器予備
組織部費	25,000	
自然保護部費	15,000	
森守ボランティア費	153,000	ボランティア保険、活動費、用具費、燃料費
教育部費	50,000	資料購入費、印刷代、県連講習参加費補助
安全対策部費	30,000	
女性部費	5,000	
予備費	5,000	
新特別基金第2種	10,000	
六甲全山縦走関係		
各部小計	728,000	
遭対特別積立金	33,120	138名*20円*12ヶ月
その他支出	5,000	振込手数料等
小計	38,120	
支出合計	1,828,640	
次期繰越金	3,957	
総合計	1,832,597	

神戸中央山の会 備品リスト

品名	仕様	数量	保管場所
アマチュア無線機No.1 山行部	2014年7月購入、本体VX-6、乾電池ケースFBA-23、	1	ロッカー
アマチュア無線機No.2 山行部	2015年7月購入、本体VX-8D、乾電池ケースFBA-39、	1	ロッカー
アマチュア無線機No.3 山行部	2017年2月購入、本体VX-8D、乾電池ケースFBA-39、	1	ロッカー
デジタル無線機A ハイキング部	2016年8月購入、(コンパクトスピーカー、マイク、予備バッテリー2017年6月)	1	ロッカー
デジタル無線機B ハイキング部	2016年8月購入、(コンパクトスピーカー、マイク2017年6月)	1	ロッカー
GPSガーミン ハイキング部		1	ロッカー
ビーコン	2012年、トラッカー(久保さん寄付)	1	ロッカー
ビーコン	2014年購入、マムート(エレメントバリーボックス)	1	ロッカー
プローブ(ゾンデ)	久保さん寄付	1	ロッカー
プローブ(ゾンデ)	西川さん寄付(2018年)	1	ロッカー
6人用テント(A) D	ダンロップ 本体、フライ、ポール、ペグ	1	事務所
6人用テント(B) D	ダンロップ 本体、フライ、ポール、ペグ	1	事務所
4~5人用テント(25期) E	エスパース2004年購入、本体、フライ、ポール、ペグ、虫除けネット、内張り、	1	事務所
4~5人用テント(31期) E	2010年購入、エスパース 本体、フライ、ポール、ペグ、虫除けネット、グランドシート(2017年6月)	1	事務所
6~7人用テント(36期) E	2015年7月購入、エスパース 本体、フライ、ポール、ペグ、内張り、グランドシート(36期登山教室生寄付)	1	事務所
4~5人用テント(38期) E	2017年6月購入、エスパース 本体、フライ、ポール、ペグ、虫除けネット、グランドシート	1	事務所
テントマット(No.1~No.10)	2015年2枚購入、2016年3枚購入、2017年3枚購入	10	事務所
シュラフNo.1	大村さん寄付	1	事務所
シュラフNo.2	石原さん寄付	1	事務所
シュラフカバー	赤	1	事務所
テントシューズNo.1	赤	1	事務所
テントシューズNo.2	青	1	事務所
ツェルトNo.1		1	事務所
ツェルトNo.2		1	事務所
シングルロープ	マムートタスク10mm×60m(紺)	1	事務所
シングルロープ	2016年1月購入、ベアールタイガー10mm×60m(赤BC用)	1	事務所
シングルロープ	2016年1月購入、ベアールタイガー10mm×60m(青AB用)	1	事務所
シングルロープ	2016年11月購入、ベアールタイガー10mm×60m(緑AB用)	1	事務所
シングルロープ	2016年11月購入、ベアールタイガー10mm×60m(青BC用)	1	事務所
シングルロープ	ベアール(緑AB)10.2mm×58m 2016年 西川さん寄付	1	事務所
シングルロープ	(段ボール色)10mm×50m 2017年 原田さん寄付	1	宇野さん
ダブルロープ	9mm×50m(青)	1	事務所
ダブルロープ	9mm×50m(オレンジ)	1	事務所
ダブルロープ	2014年4月購入、マムートジェネシス8.5mm×60m(赤)	1	事務所
ハイキングロープ(山行部)	2016年10月購入、マムートPhoenixDRY8mm×30m(黄)	1	事務所
ハイキングロープ(ハイキング部)	2014年3月購入、ギルモンテ8.3mm×30m(ブルー)	1	事務所
ハイキングロープ(ハイキング部)	2018年西川さん寄付	1	事務所
ロープ	沢用ロープ(ゴージュバグ) 2013年購入	1	事務所
ヘルメットNo.1	2013年購入、白	1	事務所

品名	仕様	数量	保管場所
ヘルメットNo.2	2014年3月購入、青	1	事務所
ヘルメットNo.3	2014年3月購入、グレー	1	事務所
ヘルメットNo.4	オレンジ(篠原さん寄付)	1	事務所
ハーネス	男性用	4	事務所
ハーネス	女性用	3	事務所
環付カラビナ	2015年4個購入	11	事務所
環無カラビナ		4	事務所
クライミングシューズ	男性用	3	事務所
クライミングシューズ	女性用	3	事務所
アブミ、ナッツ類			事務所
スノーピケット	2014年頃購入	1	事務所
デッドマン	2014年頃購入	1	事務所
スコップNo.1		1	事務所
スコップNo.2		1	事務所
スコップNo.3		1	事務所
スコップNo.4	2018年西川さん寄付	1	事務所
スノーソー付シャベル	黄井上さん寄付	1	事務所
スノーソー	2018年西川さん寄付	1	事務所
ステンレスお玉	2015年購入	1	事務所
コップフェルセット(大・小)	以前からあるもの(ブルーの袋・鍋鉢み2014年購入)	1	事務所
コップフェルセット(大・小)	大谷さん寄付(グリーンの袋)	1	事務所
コップフェルセット(大・小)	(青の袋)2016年8月購入	1	事務所
ガスヘッド	クリーンハイクで使用していたもの	1	事務所
クーラー		1	事務所
パソコン	キャノン	1	事務所
パソコン		1	事務所
プリンター	ブラザー	1	事務所
プリンター	エプソン	1	事務所
扇風機		1	事務所
ホットカーペット		3	事務所
冷蔵庫		1	事務所
掃除機	北島さん寄贈(1台)	2	事務所
電子レンジ	北島さん寄贈	1	事務所
スチール棚	450X1800X1800	2	事務所
ポット(タイガー)		1	事務所
ポット(T-fal)		1	事務所
カセットコンロ		1	事務所
(書籍)関西の岩場		1	事務所
(書籍)アルパインクライミング	2016年10月購入	1	事務所
(書籍)雪山登山	2016年10月購入	1	事務所

品名	仕様	数量	保管場所
(書籍)生と死の分岐点	2018年原田さん寄付	1	事務所
「昭文社」山と高原地図		1	事務所
草刈り機	森守ボランティア	2	森守収納箱
ツルハシ (中)	森守ボランティア	1	森守収納箱
ツルハシ (小)	森守ボランティア	1	森守収納箱
スコップ	森守ボランティア	6	森守収納箱
剪定鋏	森守ボランティア	1	森守収納箱
枝切り鋏	森守ボランティア	1	森守収納箱
のこぎり (大)	森守ボランティア	2	森守収納箱
(中)	森守ボランティア	1	森守収納箱
鋏	森守ボランティア	2	森守収納箱
チェーンソー	森守ボランティア	1	森守収納箱
木槌	森守ボランティア	2	森守収納箱
金槌 (大)	森守ボランティア	2	森守収納箱
(中)	森守ボランティア	1	森守収納箱
手みの	森守ボランティア (土運び用)	4	森守収納箱
替刃	森守ボランティア (草刈り機用)	2	森守収納箱
チェーンブロック	森守ボランティア	1	森守収納箱
充電ドリル	森守ボランティア	2	森守収納箱
ガスコンロ	森守ボランティア	2	森守収納箱
電動目立て	森守ボランティア (チェーンソー用刃目立て)	1	森守収納箱
ボール	森守ボランティア	2	森守収納箱
釘箱	森守ボランティア	1	森守収納箱
ワイヤー	森守ボランティア (チェーンブロック用)	6	森守収納箱
ピッケル	森守ボランティア	5	森守収納箱
熊手	森守ボランティア	3	森守収納箱
テーブルⅠ	2018年5月購入(組織部)	1	事務所
テーブルⅡ	2018年5月購入(組織部)	1	事務所